SAGAMIHARA BASEBALL CLUB OB・OG NEWS

全力疾走

【発行号】第１６号
【部　数】２００部
【発行日】２０１４年6月7日
【発行会】県立相模原高等学校野球部ＯＢ・ＯＧ会
【代表者】田中明義 会長

31 年ぶりに夏のシード権獲得

春季大会でベスト 16 進出！

県立相模原高校野球部は、春季大会でベスト 16 に進出し、第 96 回全国高等学校野球選手権神奈川大会の第 3 シードを獲得しました。シード校となるのは、31 年ぶりとなります。

春季大会地区予選は、15 年ぶりに自校グラウンドで開催。初戦の座間総合との接戦を制すると、第二戦で橋本にコールドで勝利し、県大会出場を決めました。

県大会初戦の二回戦では、昨秋ベスト 16 の相模原総合と対戦。序盤に連打で得点を重ねて勝ちました。そして、第三シードをかけた三回戦の相手は百合丘。4 点リードのまま最終回を迎えましたが、連打で同点に追いつかれ、延長戦へ。しかし、十回裏に勝ち越し、シード権を獲得しました。

四回戦では横浜に敗れたものの、新井投手が 4 回以降を無安打ピッチング。夏につながる貴重な試合となりました。

【三回戦】決勝タイムリーを放った佐藤勇

佐相眞澄・監督

シード校を取ることを、冬からずっと目標にしていました。たまたま取れた部分もありますが、良かったです。

現在、3 年生の調子が良く、5 人全員がレギュラーを取っています。入部当初に比べると 3 倍くらい成長し、期待を大きく超えてくれました。自分で考えながら練習をしっかりとこなし、力をつけた結果だと思います。特に、投手経験がなかった新井が頑張っています。

夏の大会では、上位に進出するために、一試合一試合しっかりと戦って勝利を重ねたいです。また、ノーシードに実力校がたくさんいます。主将・今井のくじ運にも期待したいですね。